

組織改編し教育担当チームを新設

エム・ティ・シー

スタッフトレーナーのレベルアップを図る

携帯電話販売代理店のエム・ティ・シー(株)(福岡市博多区博多駅東2丁目、高橋祐也社長)は3月1日、組織改編を実施し、営業統括本部の中に教育担当チームを新設した。

新たに教育担当者を増員し、チーム制にすることで社員育成を強化していく。具体的には各店舗のスタッフトレーナーの指導に重きを置き、会社全体でスタッフが育つ構図にする。チーフにはこれまで教育に携わっていたソーシャルマナー1級認定講師の資格を所有する田中舞依子氏が就き、新たに梶原円香氏が担当に加わった。

高橋社長は「増収増益を目指すためにも、基盤づくりが大事だと考え、新体制を構築した」と話している。

同社は1999年5月設立。資本金1000万円。従業員数は78人。auショップを県内で8店舗展開する。2022年2月期の売上高は21億円。(河津)